

地 域 経 済 動 向

平成 19 年 2 月 27 日



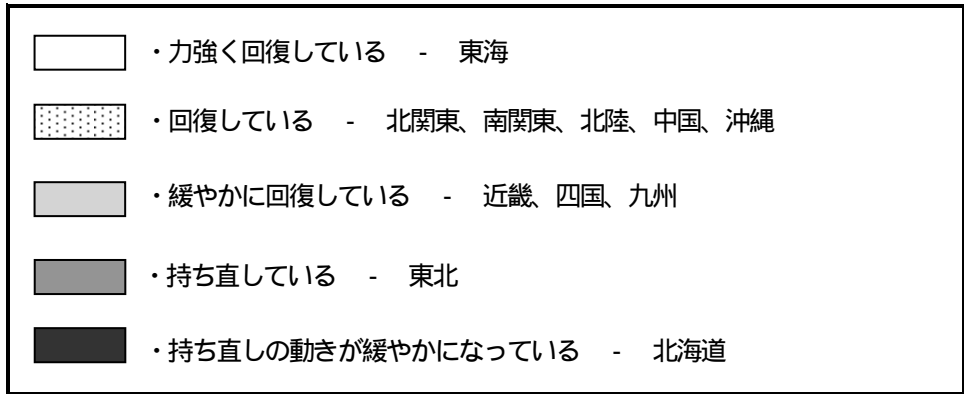
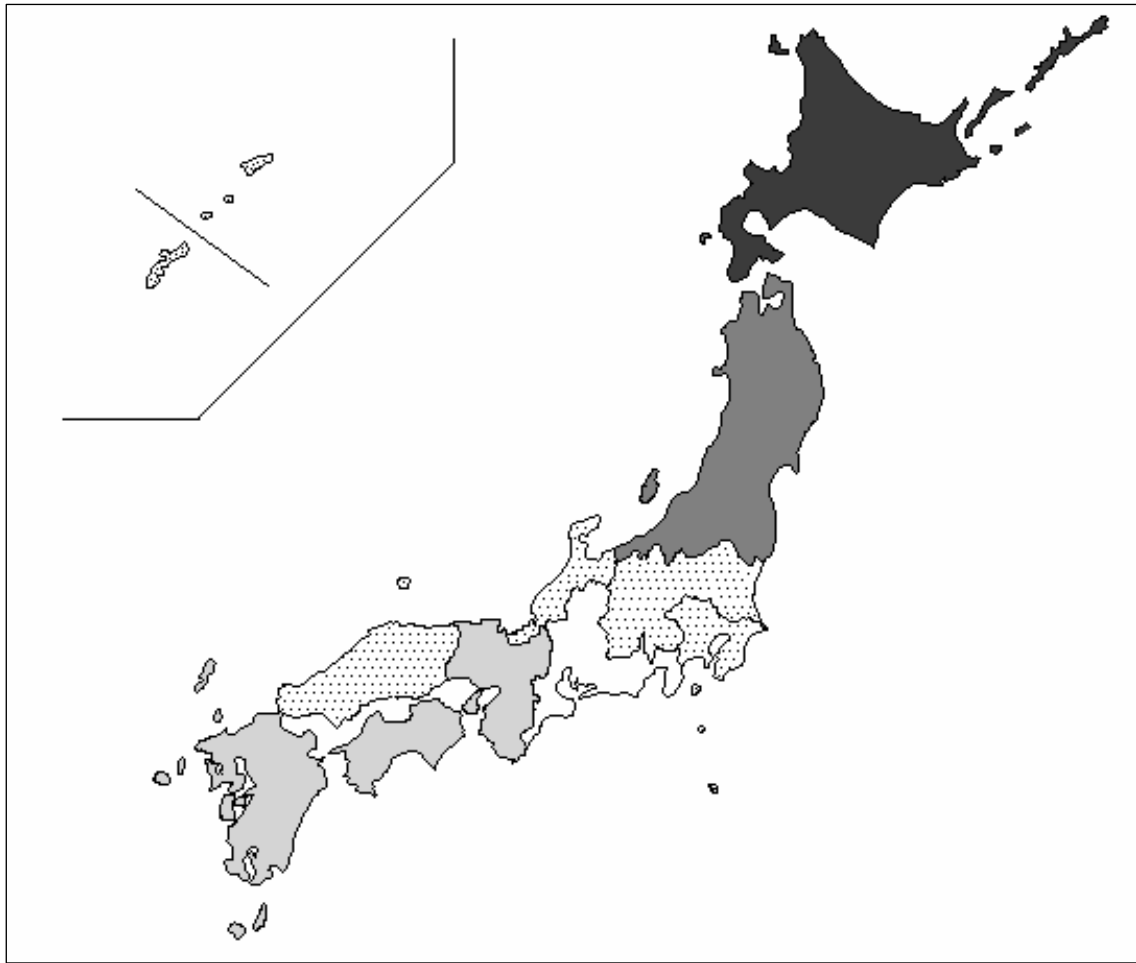
内閣府政策統括官室
(経済財政分析担当)

目 次

- 1 概況
- 2 トピック
- 3 地域別の動向
 - (1) 北海道
 - (2) 東北
 - (3) 北関東
 - (4) 南関東
 - (5) 東海
 - (6) 北陸
 - (7) 近畿
 - (8) 中国
 - (9) 四国
 - (10) 九州
 - (11) 沖縄
- 4 主要指標
- 5 参考資料

1 概況

(1) 各地域の景況判断



各地域の景況判断	北海道	東北	北関東	南関東	東海	北陸	近畿	中国	四国	九州	沖縄
力強く回復している											
回復している											
緩やかに回復している											
持ち直している											
持ち直しの動きが緩やかになっている											

(備考) は、今回調査の判断。 は、前回調査の判断。

今回調査（平成19年2月）の前回調査（平成18年11月）との比較

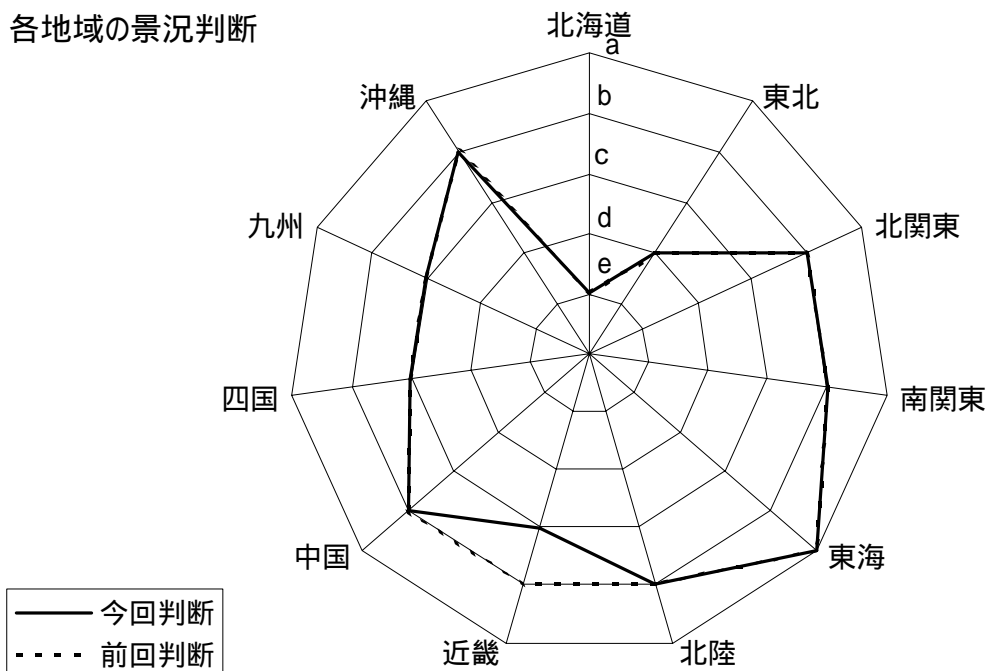
上方修正・・・なし

下方修正・・・1地域（近畿）

各地域の景況判断は、近畿では、鉱工業生産や個人消費などを理由として、下方修正となった。

その他の10地域（北海道、東北、北関東、南関東、東海、北陸、中国、四国、九州、沖縄）の景況判断については前回調査と同じである。

各地域の景況判断



- a: 力強く回復している
- b: 回復している
- c: 緩やかに回復している
- d: 持ち直している
- e: 持ち直しの動きが緩やかになっている

(2) 各地域の景況判断と主要変更点

		北海道	東北	北関東	南関東	東海
景況判断	11月 (前回)	持ち直しの動きが緩やかになっている	持ち直している	回復している	回復している	力強く回復している
	2月 (今回)	持ち直しの動きが緩やかになっている	持ち直している	回復している	回復している	力強く回復している
鉱工業生産 (沖縄は観光)	11月	緩やかに増加	緩やかに増加	緩やかに増加	緩やかに増加	堅調に増加
	2月	緩やかに増加	緩やかに増加	緩やかに増加	緩やかに増加	堅調に増加
個人消費	11月	おおむね横ばい	おおむね横ばい	緩やかに回復している	緩やかに回復している	緩やかに回復している
	2月	おおむね横ばい	おおむね横ばい	緩やかに回復している	緩やかに回復している	緩やかに回復している
雇用情勢	11月	依然として厳しい状況であり、持ち直しの動きが緩やかになっている	依然として厳しい状況だが、緩やかな改善傾向にある	着実に改善している	着実に改善している	着実に改善している
	2月	依然として厳しい状況であり、持ち直しの動きが緩やかになっている	依然として厳しい状況だが、緩やかな改善傾向にある	着実に改善している	着実に改善している	着実に改善している

(注) は上方修正、 は変更なし、 は下方修正を表す。

北 陸	近 畿	中 国	四 国	九 州	沖 縄
回復している	回復している	回復している	緩やかに回復している	緩やかに回復している	回復している
回復している	緩やかに回復している	回復している	緩やかに回復している	緩やかに回復している	回復している
緩やかに増加	増加	増加	緩やかに増加	増加	堅調に増加
緩やかに増加	緩やかに増加	増加	緩やかに増加	増加	堅調に増加
緩やかに回復している	緩やかに回復している	緩やかに回復している	持ち直しの動きがみられる	持ち直している	緩やかに回復している
緩やかに回復している	おおむね横ばい	緩やかに回復している	おおむね横ばい	おおむね横ばい	緩やかに回復している
着実に改善している	依然として厳しい状況だが、改善が続いている	着実に改善している	緩やかな改善傾向にある	依然として厳しい状況だが、緩やかな改善傾向にある	依然として厳しい状況だが、持ち直しの動きが続いている
着実に改善している	依然として厳しい状況だが、改善が続いている	着実に改善している	改善傾向にある	依然として厳しい状況だが、緩やかな改善傾向にある	依然として厳しい状況だが、持ち直しの動きが続いている

2 トピック

「世界遺産～地域の魅力を自ら掘り起こす～」

世界遺産登録に向けた動きが各地で見られる。文化庁では、06年9月29日から同年11月30日にかけて、全国の地方自治体に向けて初の公募を行ったところ、24件が名乗りを挙げた。

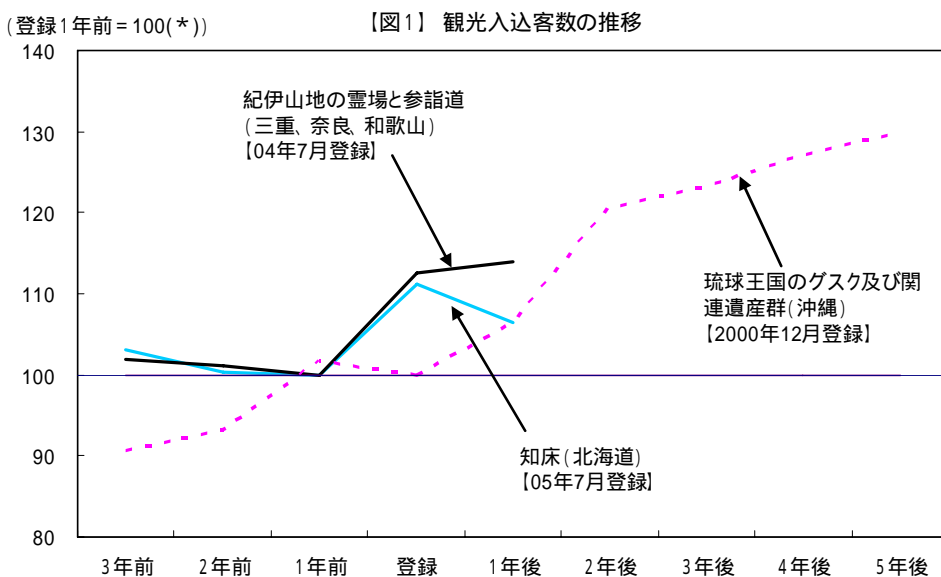
世界遺産に登録されると、知名度の上昇により、例えば観光客の増加が期待できる。2000年以降、世界遺産に登録されたもの（「琉球王国のグスク及び関連遺産群」、「紀伊山地の霊場と参詣道」、「知床」）の観光客の推移をみると、いずれにおいても、登録される1年前の数を上回っており、世界遺産登録の効果が如実に表れている（図1）。

表2は、「紀伊山地の霊場と参詣道」と「知床」における、世界遺産の保全等に係る取組みを示したものである。「紀伊山地の霊場と参詣道」では、道路等周辺環境の整備を進めることで、地域内外の回遊性を高め、観光振興を図るとともに、「紀伊山地の参詣道ルール」を設けることで、環境保全と観光の両立を図っている。「知床」では、車両規制の実施（06年は7月13日～9月20日までの70日間実施）するなど、自然環境の保全、利用の快適性、安全性の確保を図っている。

続いて、表3は、前述の公募の結果、名乗りをあげた24件及びそのうち暫定リスト入りを果たしたものに関連する取組みなどを示したものである。「四国八十八箇所霊場と遍路道」では、「新へんろ道」を整備することによって大型観光バスの進入を可能とし、観光客の増大を図る地域再生計画が認定されている。

暫定リスト入りを果たしたもののなかでは、「富岡製糸場と絹産業遺産群」が、地元自治体の積極的なPR活動等の効果により、07年1月の観光客数が、月間で過去最多の10,000人を突破するなど、暫定リスト登録に伴って観光客が増加しており、4月以降は施設入場料の有料化が検討されている。また、「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」では、県、観光連盟、カトリック長崎大司教区が観光客等の見学時にあたってのガイドラインの検討を進めている。

このように、世界遺産登録を契機とした地域活性化の取組みが各地でなされており、今後も、世界遺産に限らず、「地域の魅力」を自ら掘り起こす活動が全国各地で盛り上がっていくことが期待される。



* 琉球王国のグスク及び関連遺産群は、統計を取り始めたのが2000年以降であるため、登録年を100とし、97～2000年までの国営沖縄記念公園（首里城地区）の観光客数の推移と接続している。

〔表2〕「紀伊山地の霊場と参詣道」と「知床」における取組み

	関連する地域再生計画			その他取組み	
	計画名	内容	支援措置	内容	主体
知床	-	-	-	知床フィールド講座 ボランティア活動の場の提供	財団法人知床財団
				100平方メートル運動の森・トラスト 放棄された土地を乱開発から守るため、寄付を募り土地 を買取り、保全する。寄付金額は1億円を超えている。	斜里町
				車両規制の実施	世界自然遺産地域 連絡会議
紀伊山 地の霊 場と参詣 道	地域住民が発 信する魅力ある 「みえ東紀州、つ くり計画(三重)	「紀伊山地の霊場と参詣道」の価値 である文化的景観の基礎となる地 域の文化を発展させる。	地域再生に資 するNPO等の 活動支援	紀伊山地の参詣道ルール」を作成 紀伊山地の参詣道シンボルマークを作成	世界遺産「紀伊山 地の霊場と参詣 道」三県協議会
	日本一活力ある 村づくり計画(奈 良)	村道、林道の整備を進め、地域産業 の振興などを図り、熊野参詣道など の観光資源を生かしながら、豊かな 山村づくりを目指す。	道整備交付金	2005年3月、全国で初めて世界遺産条例を制定	和歌山県
	世界遺産・熊野 における“癒し・ 健康を核とした 蘇りの地域づく り”(和歌山)	世界遺産・熊野の象徴的な文化「蘇 り」のイメージを活かし、「癒しと健 康」を付加価値とした新産業の創 造、地域産業の高付加価値化等を 図り、新しい産業形態を担う人材の 発掘・育成、雇用の創造を図る	地域提案型雇 用創造促進事 業(パッケージ 事業)	語り部の養成	県、観光連盟等

〔表3〕2007年、世界遺産暫定リスト入りを目指した遺産 / 登録された遺産

県名	提案遺産名	暫定リス ト登録	暫定リスト登録理由	関連する地域再生計画及び特区	
				地域再生計画	構造改革特区
青森	青森県の縄文遺跡群	-	-	-	-
秋田	ストーンサークル	-	-	-	-
山形	出羽三山と最上川が織りなす文化的景観 - 母なる 山と母なる川がつくった人間と自然の共生風土 -	-	-	-	-
群馬	富岡製糸場と絹産業遺跡群 - 日本産業革命の原点 -	-	伝統的な生糸生産から近代の殖産興業を通 じて日本の文明開化の先駆けとなった絹産 業の遺産群	-	-
新潟	金と銀の島、佐渡 - 鉱山とその文化 -	-	-	-	-
富山	近世高岡の文化遺産群	-	-	-	-
石川	城下町金沢の文化遺産群と文化的景観	-	-	-	-
石川、福井、岐阜	霊峰白山と山麓の文化景観	-	-	-	-
福井	若狭の社寺建造物群と文化的景観 - 仏教伝搬と神 仏習合の聖地	-	-	-	-
長野	善光寺 - 古代から続く浄土信仰の聖地 -	-	-	-	-
長野	松本城	-	-	-	-
長野	妻籠宿と中山道	-	-	-	-
岐阜	飛騨高山の町並みと屋台	-	-	-	-
山梨、静岡	富士山	-	信仰と芸術・文学の諸活動に関連する文化 的景観として、顕著な普遍的な価値を持つ	-	-
奈良	飛鳥・藤原 - 古代日本の宮都と遺跡群	-	我が国最古の本格的都城や、当時の有力者 の墳墓などの遺跡群は古代国家成立期にお ける政治・社会・文化・宗教等の在り方を 生々しく伝えている	-	-
鳥取	三徳山	-	-	-	-
山口	萩城・城下町及び明治維新関連遺産群	-	-	-	-
山口	錦帯橋と岩国の町割	-	-	-	-
徳島、高知、愛媛、 香川	四国八十八箇所霊場と遍路道	-	-	-	-
福岡、佐賀、長崎、 熊本、鹿児島、山口	九州・山口の近代化産業遺産群	-	-	-	-
福岡	沖ノ島と関連遺産群	-	-	-	-
長崎	長崎の教会群とキリスト教関連遺産	-	教会群は西洋の建築技術と日本の建築技 術の融合がもたらした質の高い造形意匠を 良くとどめ、特色ある自然景観と相まって、貴 重な文化的景観を形成している	-	-
大分	宇佐・国東八幡文化遺産	-	-	-	-
沖縄	黒潮に育まれた亜熱帯海域の小島「竹富島・波照 間島」の文化的景観	-	-	-	-

(出所) 図1: 三重県、奈良県、和歌山県、沖縄県、斜里町公表資料、ヒアリングにより作成。

表2、表3:

各種新聞情報、内閣府公表資料、環境省釧路自然環境事務所公表資料、自治体公表資料、東紀州地域
活性化事業推進協議会公表資料、文化遺産オンライン (<http://bunka.nii.ac.jp/Index.do>)、世界遺
産登録三県協議会公表資料、ヒアリングにより作成。